

全日病発第152号
平成30年7月19日

会員病院 各位

公益社団法人 全日本病院協会
会長 猪口雄二
介護医療院協議会
議長 土屋繁之

介護医療院への転換等状況アンケート調査について（お願い）

平素より、会務運営にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年4月より介護療養病床・医療療養病床等からの転換先として新たに介護医療院が創設されました。介護医療院は、地域包括ケアシステムにおける「医療」「介護」「生活支援」の機能に加え、「住まい」の機能も備えた施設であり、在宅療養施設として長期療養が可能となりました。現在正確な数字を掴めてはおりませんが、すでに転換が承認され運用を開始している施設も見受けられております。

つきましては大変遅くなりましたが、介護医療院への転換状況の把握、転換に際しての問題点・疑問点の把握、各地域での状況等を調査し、当協議会として今後どのような支援・情報提供等を行っていくかを検討するために、当協会の会員のうち、「医療療養病床」「介護療養病床」「転換型老健」をお持ちの会員を対象としたアンケート調査を行わせて頂きます。

当調査における、個々のご回答は極秘扱いとし、皆様にご迷惑をおかけすることは決してございませんので、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、何卒調査にご協力下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、回答は別紙のアンケート用紙を記入のうえ、本紙を7月31日（火）までにE-mailまたはFAXにて、下記事務局にご返送下さいますようお願いいたします。

問合先・返送先

(公社)全日本病院協会事務局（担当：久下、向井）

東京都千代田区神田猿樂町2-8-8 住友不動産猿樂町ビル7F

TEL：03-5283-7441 FAX：03-5283-7444

E-mail: kuge@ajha.or.jp

ご記入後、FAX：03-5283-7444・E-mail：kuge@ajha.or.jpへ本紙をお送りください。

提出期日：7月31日（火）

医療機関名			
記入者所属		記入者氏名	

※設問1に該当する医療機関のみが調査対象となります

設問1：貴院の病床構成 ※下記で該当するものすべてに「✓」を入れてください。

- () 20対1 医療療養病床を有している
- () 25対1 医療療養病床を有している
- () 介護療養病床を有している
- () 転換型老健を有している

設問2：介護医療院への転換

- () ①既に転換した
- () ②転換に向けて動き出し、都道府県や市区町村等と調整している
- () ③転換に向けて検討している
- () ④転換しない ※20対1・老健のみで転換不要場合はこちらに「✓」を入れてください。
※25対1・介護療養病棟を有していてこちらに「✓」を入れた場合は、
設問6に進んでください。
- () ⑤迷っているがよくわからない ※こちらに「✓」を入れた場合、**設問7**に進んでください。

設問3：転換した、又は転換を検討している病床数<設問2で①・②・③に「✓」を入れた方>

<転換前の状況>

- 20対1 医療療養病床【 床】
- 25対1 医療療養病床【 床】
- 介護療養病床【 床】
- 転換型老健【 床】



<転換後（予定）の状況>

- 介護医療院【 床】
- 20対1 医療療養病床【 床】
- 地域包括ケア病床【 床】
- その他病床【 床】
- 転換型老健【 床】

転換日（予定）

平成	年	月	日
----	---	---	---

設問4：転換に際し発生した、又は現在直面している問題点<設問2で①・②・③に「✓」を入れた方>

設問5：転換に際しての都道府県・市区町村や関係部署の対応（地域医療介護総合確保基金を含む）について

<設問2で①・②・③に「✓」を入れた方>

設問6：介護医療院以外への転換<設問2で④「✓」を入れ、25対1・介護療養病棟を有している場合>

- 25対1 医療療養病棟【 床】 ○ 病棟【 床】
- 介護療養病棟【 床】 ○ 病棟【 床】
- 病棟【 床】

設問7：介護医療院に転換・運用に関する不明点や、当協会に求めるものについて<回答者全員が対象>